

学校教育目標

「未来に向かい 自ら学び 行動する 三成っ子の育成  
～未来を生きる力を育む～」

年を追うごとに、時代の流れが速くなり、社会の進展が急速に進んでいます。これまでは、長年使っていた物がわずか数年で使いづらくなるということも珍しくありません。今ある物が使い慣れていて便利だからと、新しい物への対応をしていかなければ、時代に取り残され、当たり前に見えるはずの物も扱えないでいるというようなこともあるかも知れません。私たちにできることは、常に新しい情報に触れ、自分自身を「アップデート」していくことだと思います。

ここで言う「アップデート」することは、「学ぶ」ことです。不易の部分はしっかりと残しつつ、時代に合わせた学びを続けていくことが、時代に対応し、生きる力を高めていく大きな力となっていくことは言うまでもありません。自ら学び、行動することができれば、未来の自分の姿が少しずつ見えてくるのではないのでしょうか。

子供達が未来を生きていく上で必要な力をつけていくことは、小学校教育の大きな役割です。

「自分を育てる」「自分を鍛える」そのためには、今、何をしなければならないか。そういった考え方が子供達にできるようになれば、未来に向かって、希望を持って進むことのできる人になっていくと考えています。

そのために、私たち教職員は、子供を中心に据え、子供にとって何が大切かを常に考える教師でありたいと思っています。誠実に、愛情を持って、一丸となって三成小教育を進める所存です。

皆様のご支援・ご協力を賜りながら、精一杯努めて参ります。そして、本校で学んだ子供たちが大人になって、「自分たちの原点は、三成小学校にある」と、自信をもって話すことができるよう、全力で取り組みます。

よろしくお願いいたします。

令和6年4月1日

尾道市立三成小学校  
校長 山口 喜之

